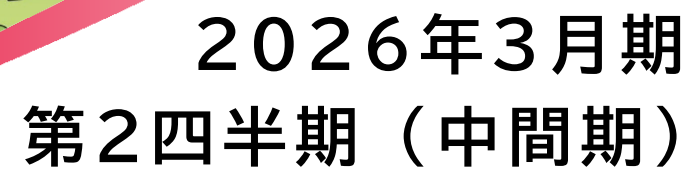


2025年11月11日



決算説明資料

2026年3月期 中間期ハイライト

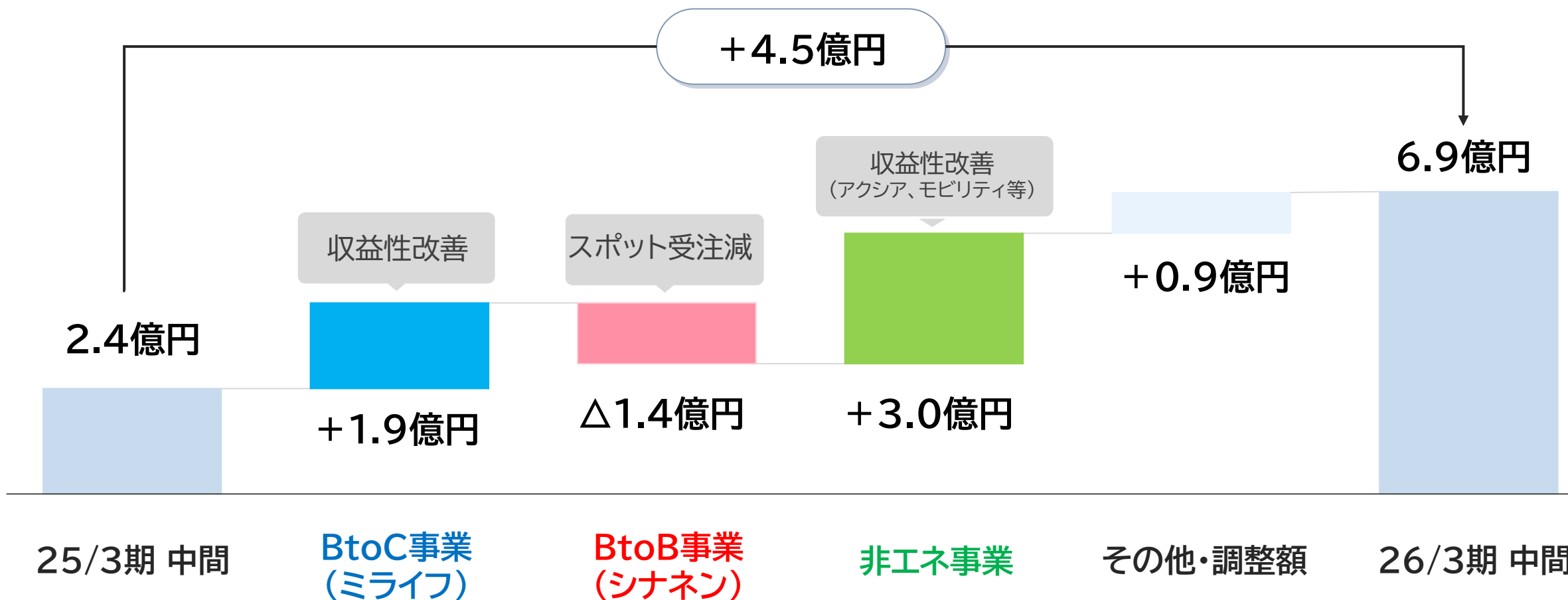
- ▶ 中間期決算：各事業堅調に推移し、経常利益は前年同期比増
- ▶ 当期業績予想：期初発表より変更なし
- ▶ TOPICS：中計成長戦略「リテールサービス戦略の強化」のアップデート

01

2026年3月期 中間期 決算概要

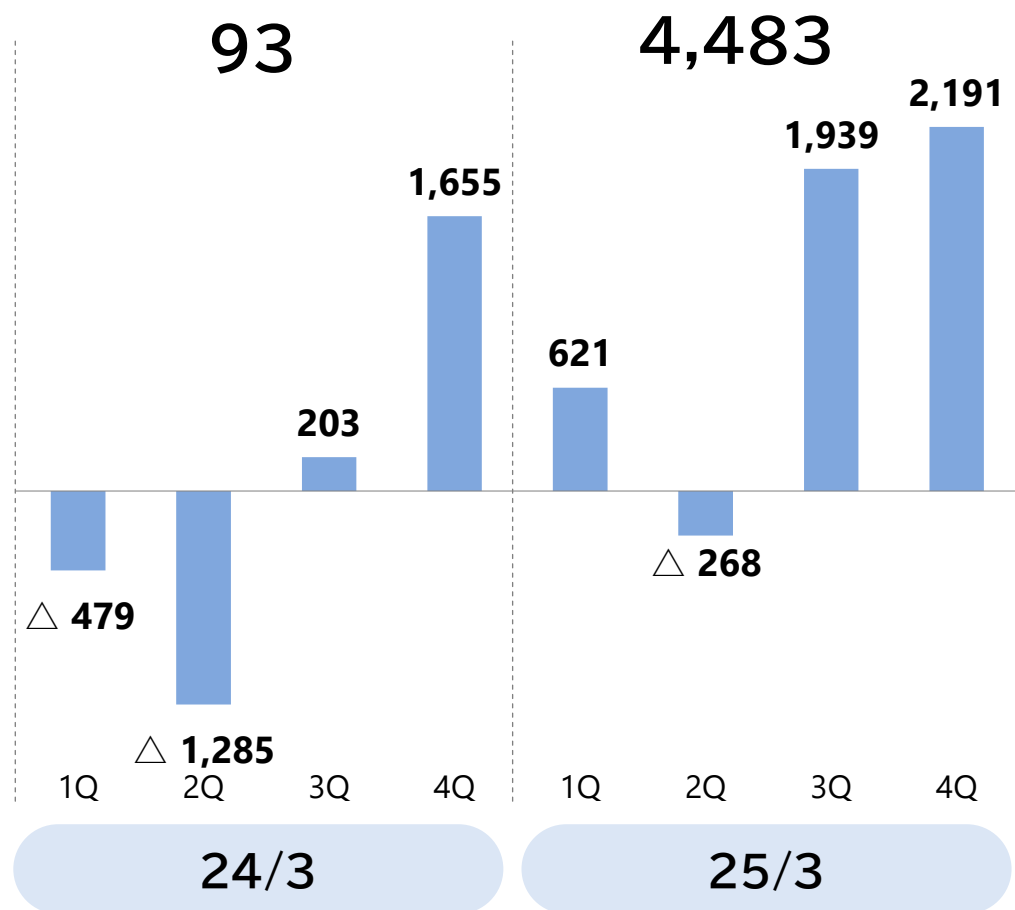
(単位:億円)	25/3期 中間 実績	26/3期 中間 実績	YoY (額)
売上高	1,235.3	1,204.2	△31.1
売上総利益	169.6	170.7	+1.1
販売費及び一般管理費	167.1	163.8	△3.3
営業利益	2.4	6.9	+4.5
営業外損益	1.1	3.5	+2.4
経常利益	3.5	10.4	+6.9
特別損益	△0.6	△0.0	+0.5
税引前利益	2.8	10.3	+7.5
親会社株主に帰属する中間純利益	1.6	4.3	+2.7

(単位:億円)	25/3期 中間 実績	26/3期 中間 実績	YoY (額)	
BtoC事業 (エネルギー卸・ 小売周辺事業)	276.2	270.2	△6.0	夏季の気温上昇に伴う単位消費量の減少等が影響
BtoB事業 (エネルギー ソリューション事業)	853.5	823.1	△30.3	産業用ガス販売等におけるスポット取引減少が影響
非エネルギー 事業	104.5	109.7	+5.1	主に、総合建物メンテナンス事業、 シェアサイクル事業、システム事業 が堅調に推移
その他・調整額	0.9	1.0	+0.0	
合計	<u>1,235.3</u>	<u>1,204.2</u>	△31.1	

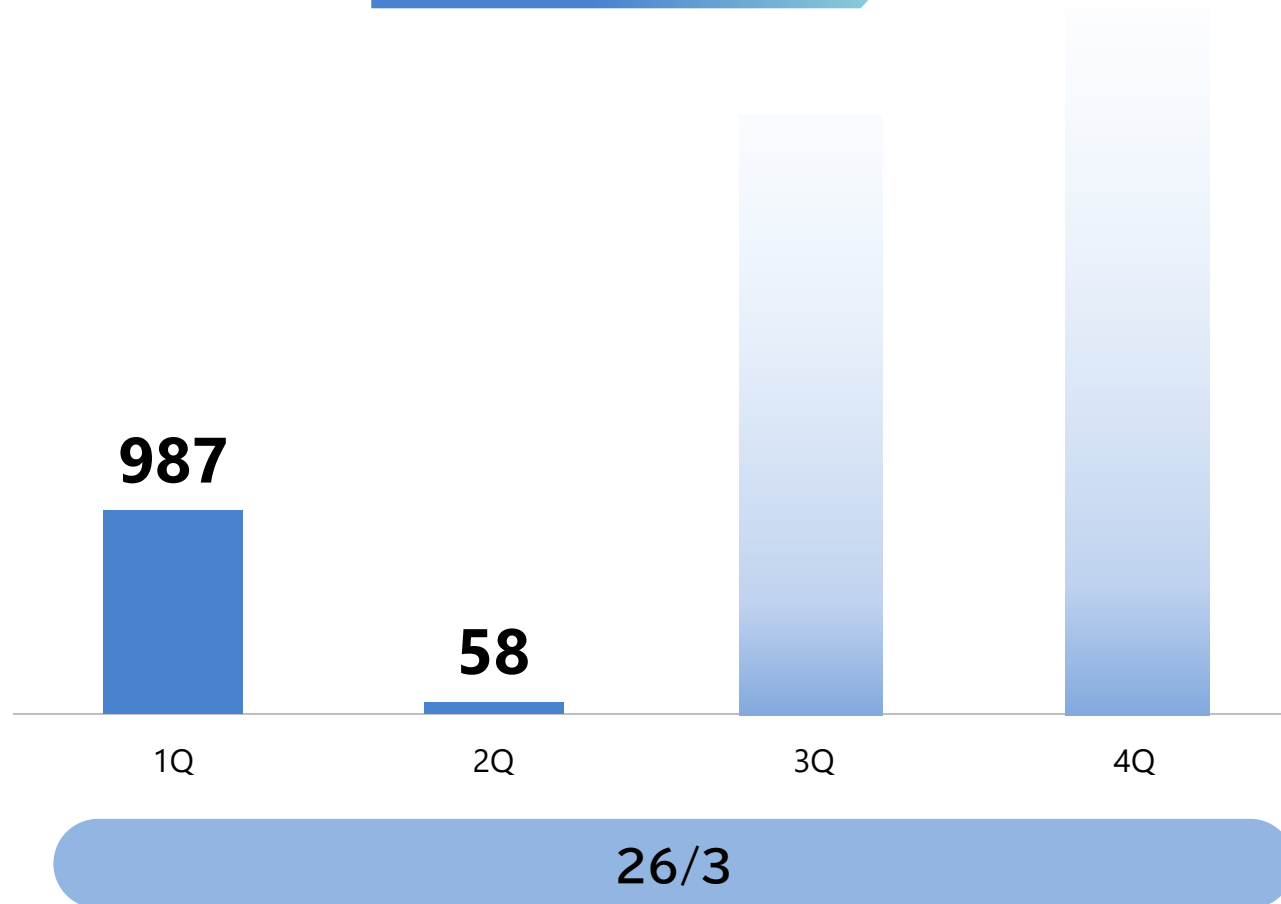


2026年3月期 中間期は、収益性の改善が寄与し堅調に推移

（単位：百万円） ※端数処理後の数値で算出

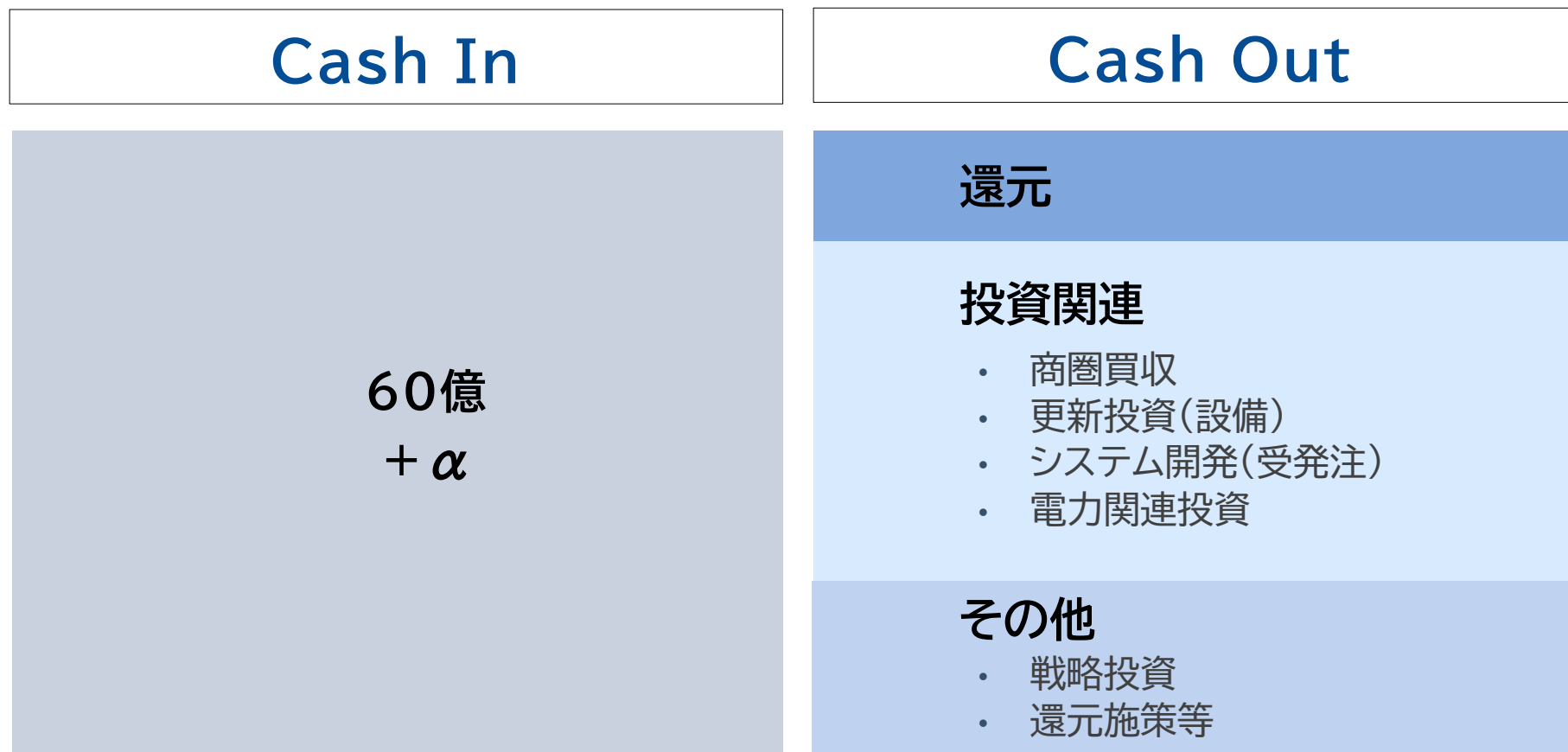


通期業績予想
4,900（期初開示時）



(単位: 億円)	25/3期 中間 実績	26/3期 中間 実績	YoY (額)	
営業活動によるCF	31.9	30.9	△0.9	税金等調整前中間純利益 …… +7.5億円 賞与引当金の増加 …… △11.0億円 売上債権の減少 …… +5.9億円
投資活動によるCF	△16.3	△7.5	+8.8	固定資産の売却による収入 … +1.4億円 固定資産の取得による支出 … +4.4億円
財務活動によるCF	△82.4	△33.1	+49.3	
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△67.4	△9.7	+57.7	
現金及び現金同等物の 期首残高	115.8	117.0	+1.2	短期借入金の減少 …… +49.1億円
現金及び現金同等物の 期末残高	48.3	107.2	+58.9	

収益力向上とポートフォリオ更新により、キャッシュ創出力を拡大中



25/3期 期末

総資産1,059億円

(単位:億円)

現預金	119	有利子負債	40
その他流動資産	509	その他負債	466
有形固定資産	278	純資産	552
無形固定資産	21	自己資本比率	52.1%
投資その他の資産	130		

26/3期 中間

総資産877億円

(単位:億円)

現預金	109	有利子負債	18
その他流動資産	340	その他負債	306
有形固定資産	274	純資産	552
無形固定資産	21	自己資本比率	62.9%
投資その他の資産	131		

主な変動要因

借方

季節要因による売上債権減少
(△161億円)

貸方

季節要因による仕入債務減少
(△144億円)

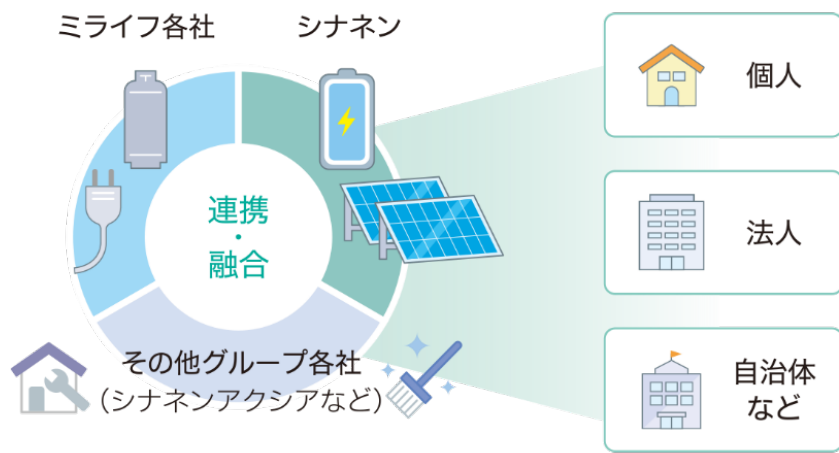
02 TOPICS

第三次中期経営計画 成長戦略 - 「リテールサービス戦略の強化」のアップデート

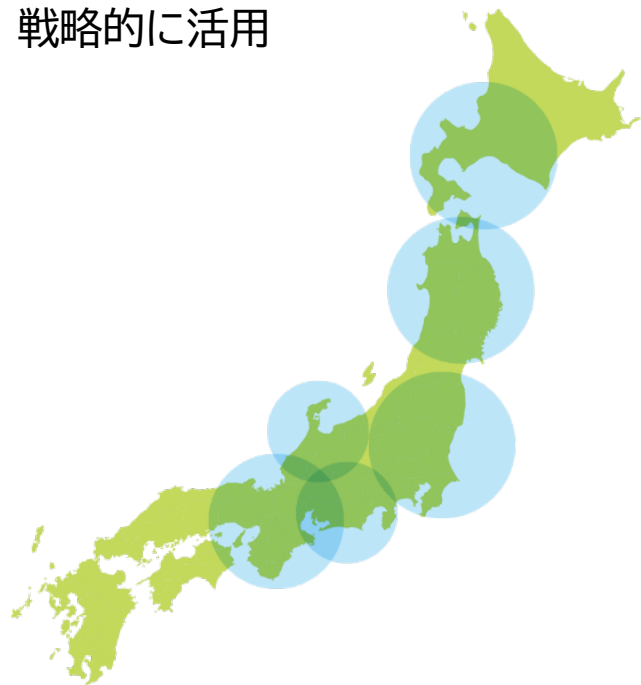
エネルギー会社からサービス会社へと変革し、
地域に根差したサービスを提供することで地域での生涯顧客を獲得します

「ユーザーファースト」と「品質」をテーマに、地域のお客様目線でサービスを提供する体制づくりを推進

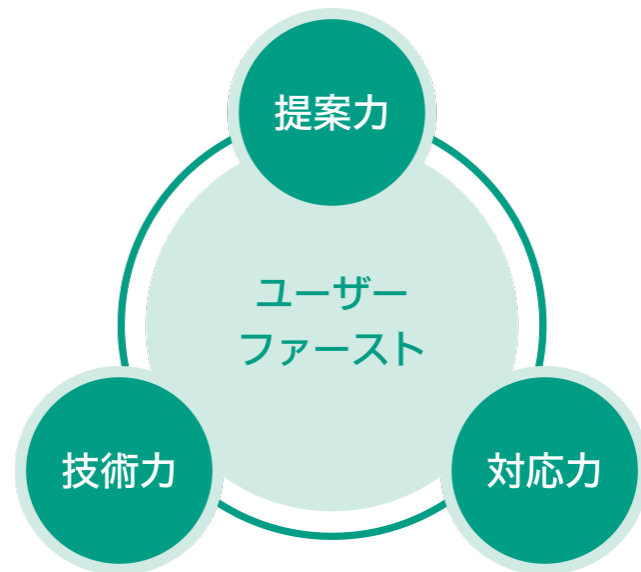
① 地域に根差した高品質なサービスを提供する体制を構築



② グループが持つネットワークを戦略的に活用



③ エネルギーを提供する会社から、
地域が求めるサービスを提供する会社へ



リテールサービス戦略方針

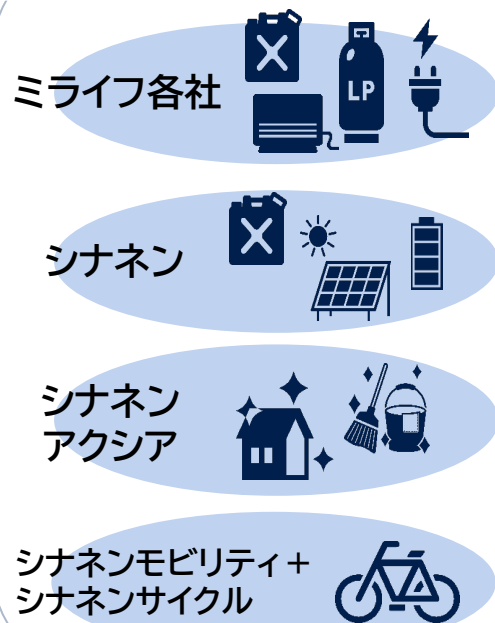
これまでの「ガス事業者」、「石油事業者」、「エネルギー商社」といった単体の事業、個別の会社ではなく、地域拠点がある街全体を主として、グループのさまざまなサービスを提供する企業体への進化を目指す
そのために、以下の4つを重点項目とし、「稼ぐ力」を強化します

1	サービス拡充	<ul style="list-style-type: none">▶ 全ての拠点で総合エネルギー(石油・ガス・電力)だけでなく、住宅のメンテナンスや省エネ提案などグループ内商材を結集した住まいのサービスを提供する▶ GXをはじめとした街に貢献する新規サービスの開発も継続的に実施する
2	顧客拡大	<ul style="list-style-type: none">▶ 街を構成する個人(住宅)、地元・地場法人(ビル・施設)、自治体、その他コミュニティ(団体・組合)を顧客とし、クロスセルや新規獲得を行う
3	ブランド強化	<ul style="list-style-type: none">▶ 拠点を中心に、地域に密着し知名度を向上、当社グループのサービス内容と、サービス品質の高さを広く認知してもらう
4	競争力強化	<ul style="list-style-type: none">▶ 競争力のあるサービス提供企業となるため、サービス品質を向上し、また新しいことを実施する余力を作るために社内業務の効率化を行なう

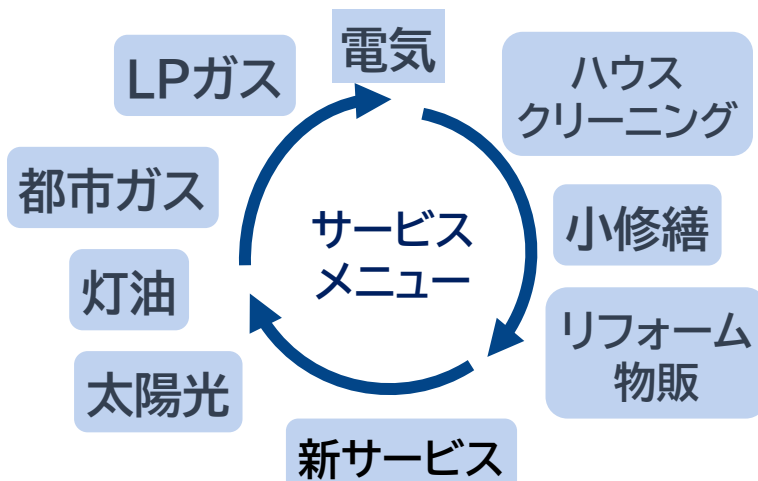
リテールサービス戦略方針

グループ各社がそれぞれ提供していたサービスメニューを結集し、拠点を通じて街全体へ提供
顧客ニーズに応えるサービスを提案し、地域密着で推進します

当社グループ



拠点



街



03

Appendix

03 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	2025/3	2025/9	増減
流動資産	62,862	44,963	△17,898
現金及び預金	11,919	10,923	△996
受取手形、売掛金及び 契約資産	39,646	23,523	△16,122
商品及び製品	6,884	5,781	△1,102
仕掛品	429	476	+46
原材料及び貯蔵品	24	30	+6
その他	4,003	4,279	+275
貸倒引当金	△45	△50	△4
固定資産	43,072	42,799	△273
有形固定資産	27,885	27,492	△393
無形固定資産	2,183	2,107	△76
投資その他の資産	13,003	13,199	+195
資産合計	105,934	87,763	△18,171

科目	2025/3	2025/9	増減
負債	50,704	32,532	△18,171
流動負債	43,248	25,166	△18,082
固定負債	7,455	7,366	△89
純資産	55,230	55,230	△0
株主資本	52,450	51,964	△486
資本金	15,630	15,630	—
資本剰余金	7,711	7,740	+28
利益剰余金	31,821	31,280	△541
自己株式	△2,712	△2,686	+26
その他の包括利益累計額	2,759	3,249	+490
非支配株主持分	20	16	△4
負債純資産合計	105,934	87,763	△18,171

(単位:百万円)	25/3期 中間		26/3期 中間		増減額
	売上高比		売上高比		
売上高	123,535	100.0	120,421	100.0	△3,113
売上原価	106,573	86.3	103,342	85.8	△3,230
売上総利益	16,962	13.7	17,079	14.2	+116
販売費及び一般管理費	16,719	13.5	16,383	13.6	△336
営業利益	242	0.2	695	0.6	+453
営業外収益	370	0.3	484	0.4	+114
営業外費用	259	0.2	133	0.1	△126
経常利益	353	0.3	1,046	0.9	+693
特別利益	5	0.0	40	0.0	+34
特別損失	70	0.1	47	0.0	△23
税引前利益	287	0.2	1,039	0.9	+751
法人税等	128	0.1	606	0.5	+477
非支配株主に帰属する中間純損失	△1	△0.0	△4	△0.0	△3
親会社株主に帰属する中間純利益	160	0.1	437	0.4	+276

	主要子会社	事業領域	事業内容
エネルギー 卸・小売周辺事業 (BtoC事業)	ミライフ西日本 ミライフ ミライフ東日本	石油/LPガス 都市ガス 卸小売・電力	<ul style="list-style-type: none"> ■ エネルギーの事業: LPガス、都市ガス、石油、電気、太陽光発電システム ■ 住まいの事業: リフォーム、住宅設備、ガス機器販売 ■ 暮らしの事業: ハウスクリーニング、水のトラブル、レンタルサービス
エネルギー ソリューション事業 (BtoB事業)	シナネン	石油類卸売 電力卸売 省エネ等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 石油事業: ガソリン、灯油、軽油、重油販売。配送、保安受託、販売サポート ■ 電力事業: 販売、需給管理 ■ 再生可能エネルギー事業: 太陽光発電等の電源開発、再エネ商材の販売・保守・運用
非エネルギー事業	シナネンアクシア	総合建物メンテナンス	■ 関東／東海エリアを中心に、居住用建物、ビル、病院、斎場、商業施設における総合建物メンテナンス、運営受託及び共用部管理サービスを提供
	シナネンサイクル	自転車製造・小売	■ 関東／東北エリアで小売店「ダイシャリン」を展開、企画・製造から卸売りも
	シナネンモビリティPLUS	シェアサイクル	■ 首都圏を中心に自治体、CVS、不動産会社等と連携し、シェアサイクル事業を展開
	ミノス	ITシステム	■ 国内LPガス／電力小売事業を営む事業者に対し、顧客管理システムを提供
	シナネンエコワーク	環境・リサイクル	■ 廃棄物リサイクル燃料・原料供給、廃棄材(木くず)リサイクル
	シナネンゼオミック	化学	■ 日米欧アジアの事業者に対し、銀系無機抗菌剤Zeomicの製造・販売



一般財団法人C.W.ニコル・アフアの森財団と引き続きオフィシャルスポンサー契約を継続しながら、新たにアフアの森財団が所有する未整備のエリアの一部(22,000㎡)を「Afan シナネンあかりの森」としネイチャーポジティブに寄与できるよう、生物多様性の回復を目指した森の再生への支援を開始しました。

また、青葉組株式会社と「自然資本共創プログラムaoba」の契約を締結し、青葉組が管理する栃木県足利市の土地(9,500㎡)を「シナネンあかりの森」とし、自然資本を育む森づくりへの支援も開始しました。



埼玉県越谷市が実施する「防災施設整備事業(避難場所照明灯設置工事)」に企業版ふるさと納税を活用した寄付を実施しました。これを受け、2025年6月26日に、越谷市役所にて感謝状の贈呈式が開催されました。

創業98年のLPガス・石油製品の販売会社などを中心とするグループ企業

会社名	シナネンホールディングス株式会社 (東証プライム8132)
所在地	東京都品川区東品川一丁目39番20号
代表者	代表取締役社長 中込 太郎
資本金	156億3,000万円
創業	1927年4月11日 創業 98 年
従業員数	3,536 名(連結:臨時従業員含む)
グループ会社	連結子会社 31 社、関連会社 11社
事業内容	LPガス・石油・電気など様々なエネルギーの販売事業を中心に、 住まいと暮らしのサービスなどその他事業で構成される企業グループ

2025年9月30日現在

- 本資料にはシナネンホールディングス株式会社(以下、当社)の計画、方針、経営戦略などといった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を多く含んでいます。従いまして、様々なリスクや変動要因により、実際には本資料の記述と大きく異なる結果となる可能性があります。
- 実際に投資を行う際には、本資料の情報のみによる投資判断はお控えいただき、投資に関する判断は皆様ご自身で行うようお願い致します。投資に関して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ

シナネンホールディングス株式会社

財務IR部 IR・SRチーム

✉ ir@sinanengroup.co.jp

統合報告書2025を発行しました

詳細はこちらからご覧いただけます

<https://sinanengroup.co.jp/ir/library/annual/>

